

活 動 予 定

10・11月

10月3日 (火)

コラボ教育 基礎看護技術演習I
「睡眠を見直そう」
場所：神戸市看護大学

10月14日 (土)

COC+合同報告会
場所：生田文化会館

11月25日 (土) 市民公開講座

場所：神戸市看護大学ホール
(参加無料/定員500名)

2・3月

2月9日、2月13～23日

コラボ教育
健康生活支援学実習
場所：西区・須磨区内

12・1月

12月19日 (火)

コラボ教育
ヘルスプロモーション論
場所：ユニティ

1月27日 (土)

COC フォーラム
場所：神戸市看護大学ホール
(参加無料/定員500名)

各催事の参加申し込みについては、地域連携教育・研究センターまでご連絡ください

お知らせ

10月から2月にかけて、地域住民のみなさまのご協力を得ながら学ぶコラボ教育が予定されています。生活経験が少ない現代の学生にとって、地域住民の方から生活や健康への考え方など直接お話を聞かせていただく貴重な学びの機会となっております。どうぞよろしく願いいたします。11月の市民公開講座では、高知大学でCOC事業に取り組む先生や学生をお招きし、学部教育と地域貢献の一体化を目指したCOC事業を報告し合い、その展望について地域住民、学生、教員による意見交換を行う予定です。1月のCOCフォーラムでは地域連携と大学教育のあり方についてのディスカッションをおこない、本学のCOC事業の5年間を振り返る企画を予定しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

COC編集部門のつぶやき

最近では空前的な猫ブームです。私も猫派で、人間に媚びないところに魅力を感じます。時々、大学近くの公園で猫に会い、猫語（と私は思っていますが）で話しかけていますが、たまに返事をしてくれるだけでいつも不思議そうに見つめられます。一方、犬は嗅覚がすばらしく、病院勤務時には、行方不明になった認知症患者さんを警察犬があつという間に発見してくれたことがあり、常時病院に警察犬がいてくれればいいのにと医療従事者間で話したことがあります。犬や猫など動物のもつ愛らしさは癒しの効果があり、アニマルセラピー活動が広がっています。しかし、やはり看護師さんの笑顔と言葉は患者さんにとって一番の癒しになります。卒業後、多くの人々に癒しを感じてもらえる人になるためには、看護の勉強はもちろん重要ですが、1年生でのいろんな選択科目の勉強も知識の幅をひろげ、広い視野をもった人になるために必要だと実感しています。また地域の方々との交流は、学生の成長に大切なものです。学生たちが卒業後に地域の人々に癒しをお返しできればと思っています。

(COC編集部門・TT)

発行所：  神戸市看護大学 地域連携教育・研究センター

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地 TEL：078（794）8048

問い合わせ先：kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

平成29年度 第331号（広報印刷物規格 A-6類）